



工科短期大学校から4年制大学への編入学が可能となる 構造改革特別区域計画の認定申請を行いました

工科短期大学校及び南信工科短期大学校から大学への編入学を認める構造改革特別区域計画の認定申請を10月12日に行いました。

1 本県の特別区域計画の概要

○現状と課題

Society5.0をめぐる動きや、人生100年時代における職業人生の長期化、人口減少の本格化など、経済・社会環境が変化する中、持続的な産業発展を図っていくためには、「学び」により一人ひとりが職業能力を高め、生産性向上を図っていくことが重要となっている。

○特例を活用するねらい

- ・実践的スキル教育に強い工科短期大学校と工学のより深い基礎理論と研究に重きを置いた教育を実践している大学が連携して共同教育を実施する。
- ・これにより、工科短期大学校において先端スキルをはじめ実践的で高度な技術力を習得した学生が大学へ編入学し、大学において研究開発力やマネジメント力を身に付け、両者を兼ね備えた新しいタイプの地域中核人材を育成する教育システムの構築を図っていく。
- ・さらに、工科短期大学校を卒業した社会人の大学への編入学により、リカレント教育の充実や、働き方の多様化を図っていく。

2 計画の対象施設

区分	職業能力開発短期大学校	4年制大学(編入先)
校名	・工科短期大学校 ・南信工科短期大学校	・信州大学 ・公立諏訪東京理科大学

3 本申請に対する国の認定時期 令和5年1月中旬予定

今回の認定申請により、構造改革特別区域計画が認定された場合、令和6年度から編入学が可能となる見込み。(なお、編入学に当たっては、大学が課す編入学試験に合格することが必要。)

注) 特例の概要

構造改革特別区域内の職業能力開発短期大学校における高度職業訓練で長期間の訓練課程のものを修了した者が区域内の大学に編入学することができることとする。

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

産業労働部産業人材育成課能力開発係
(課長) 中村 嘉光 (担当) 石坂 泰
電話 026-235-7199 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2998
F A X 026-235-7328
E-mail jinzai@pref.nagano.lg.jp